




# 人生100年時代構想を踏まえた 地域包括ケアシステムの現状と課題について

～ふくしあは“まちの保健室”～

令和2年度 議会報告会  
文教厚生委員会





人生100年時代構想を踏まえた   
地域包括ケアシステムの現状と課題について

藤原 正光

松本 均

勝川 志保子

富田 まゆみ

草賀 章吉

窪野 愛子

寺田 幸弘



# 掛川市 人生100年 時代構想

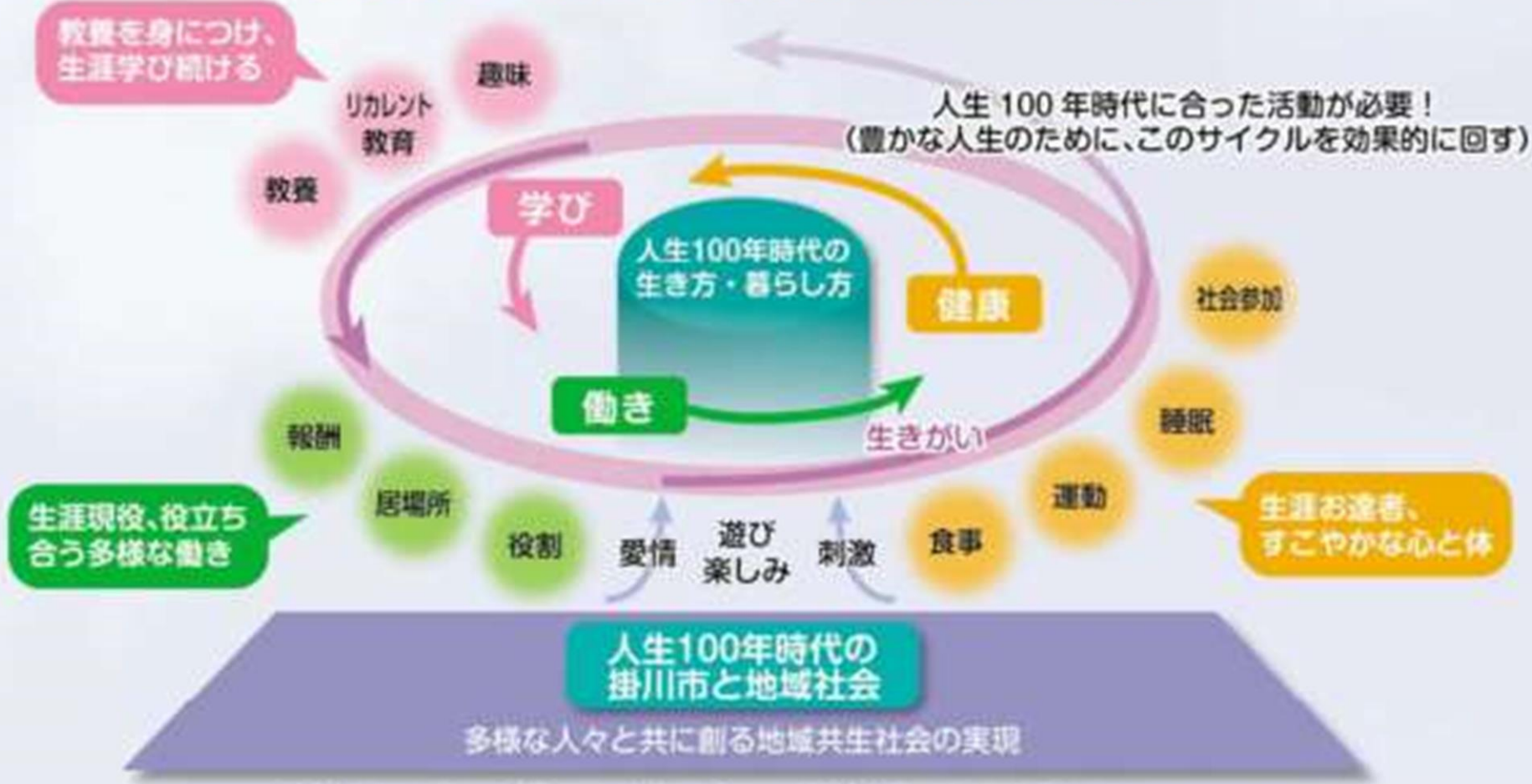
～誰もが主人公になれる社会を目指して～



★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



# 人生 100 年時代のイメージ



- 協働による、支え合い、役立ち合いの地域社会やまちづくり。
- その人らしい生き方・暮らし方が可能な地域社会やまちづくり。

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



# 目次

- 1 地域包括ケアシステムの考え方と変遷
- 2 掛川市地域健康医療支援センター「ふくしあ」
- 3 ふくしあに求められるニーズの広がり
- 4 地域包括ケアを支える担い手の広がり
- 5 『ふくしあ』の視察から見えてきた課題
- 6 提言に向けて



# 1 地域包括ケアシステムの考え方と変遷



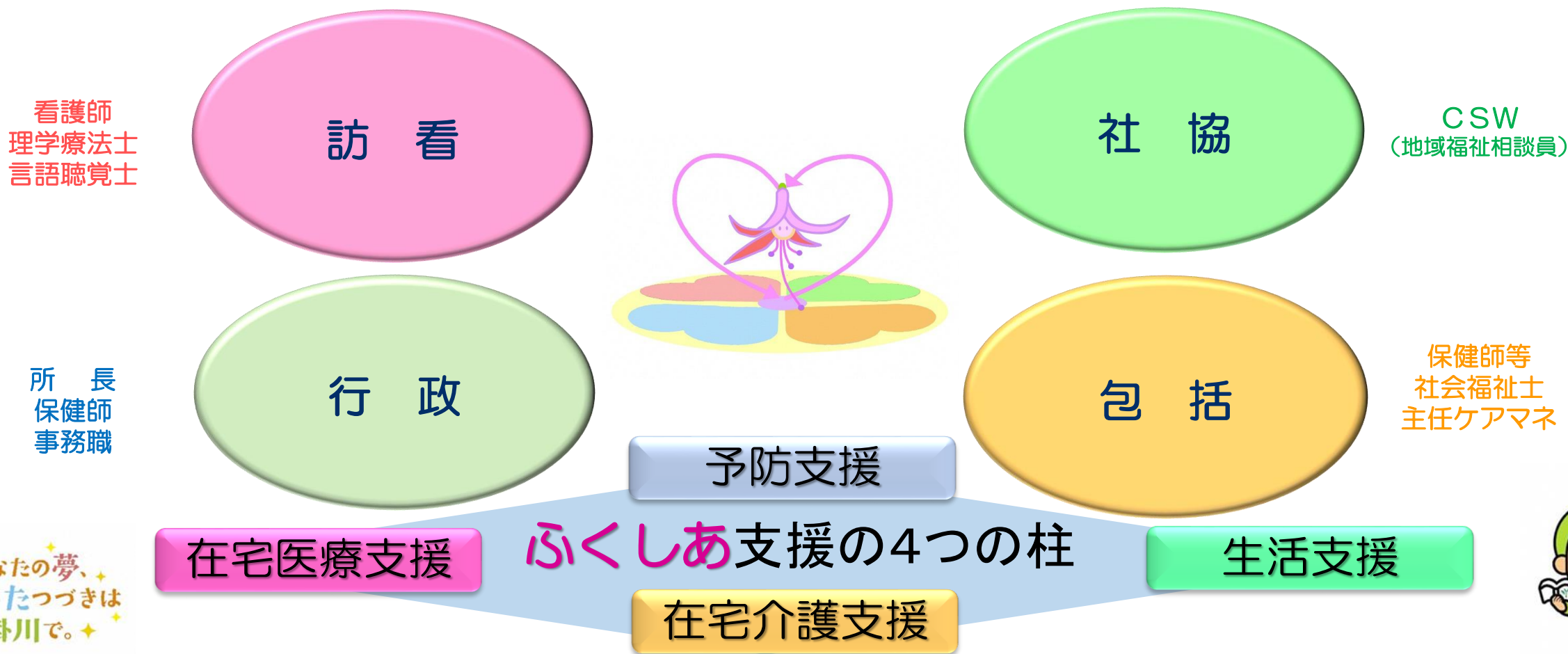
- 1980年代 「地域包括ケアシステム」の概念が登場
- 2000年 介護保険制度が施行
- 2003年 要介護高齢者は認知症を伴うケースが多い、医療と介護の連携だけでは要介護の高齢者を支えきれず、生活支援の必要とわかった
- 2008年 医療との協働の視点と予防、生活支援、住まいまでを統合して考える  
何よりも「本人の選択と本人・家族の心構え」も大切であるとの考え方

## 掛川市の地域包括ケア

地域住民が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続することができるように、医療や介護などの公的なサービスのみならず、地域活動やボランティアによるサービスなど多様な社会資本を本人が活用できるような地域の支援体制の構築を目指している。



## 2 地域健康医療支援センター「ふくしあ」とは 「住み慣れた地域で安心して最期まで暮らせる」ように、 医療、保健、福祉、介護を多職種連携により総合支援を 行う地域拠点



あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

# 市内5カ所のふくしあ

## 西部ふくしあ

平成25年12月2日開所

人口	27,256人
高齢者人口(高齢化率)	6,951人(25.5%)
介護認定者数(認定率)	1,032人(14.8%)
中学校数	2校

## 中部ふくしあ

平成27年4月1日開所

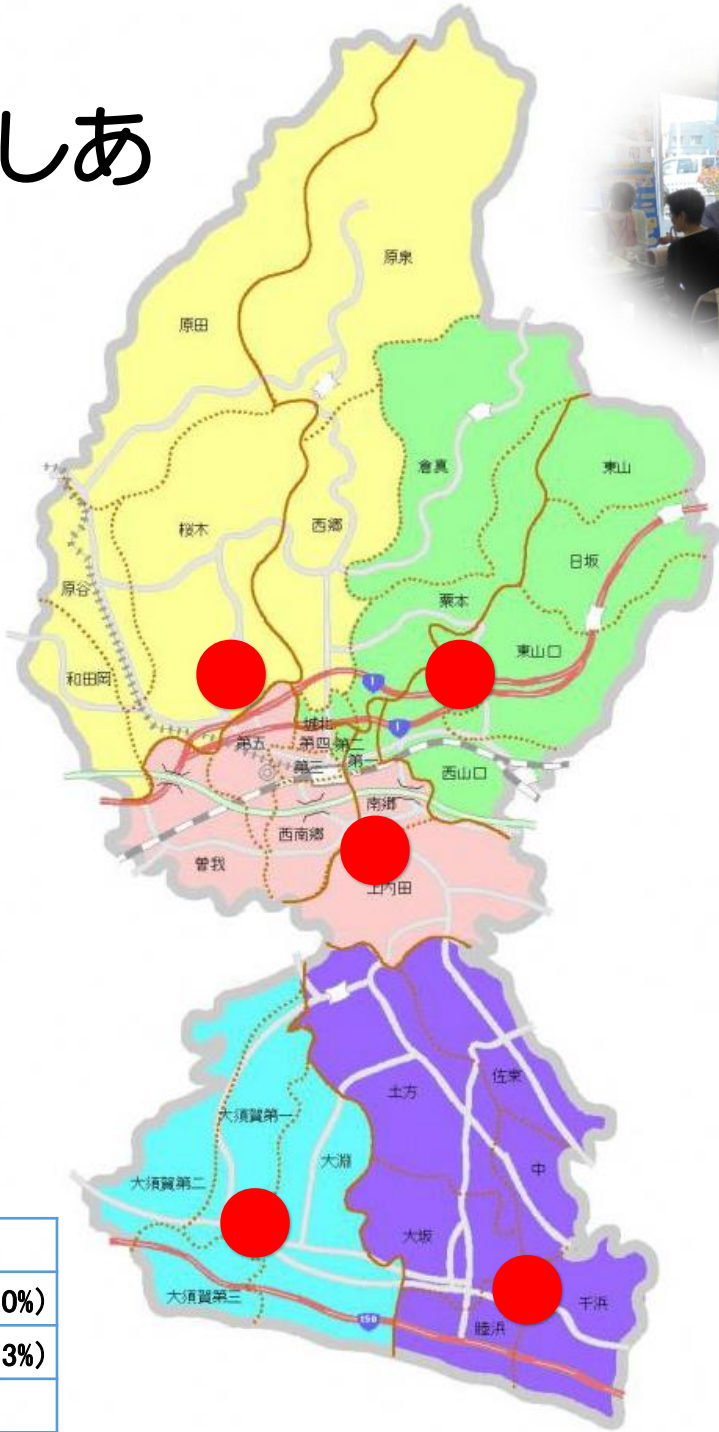
人口	31,517人
高齢者人口(高齢化率)	6,915人(21.9%)
介護認定者数(認定率)	1,100人(15.9%)
中学校数	1校

## 南部大須賀ふくしあ

平成23年10月3日開所

人口	10,913人
高齢者人口(高齢化率)	3,554人(32.0%)
介護認定者数(認定率)	547人(15.3%)
中学校数	1校

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。



## 掛川市

平成31年4月1日現在

人口(世帯数)	117,978人(44,372世帯)
高齢者人口(高齢化率)	31,512人(26.7%)
介護認定者数(認定率)	4,838人(15.3%)
中学校数	9校

## 東部ふくしあ

平成22年10月1日開所

人口	28,615人
高齢者人口(高齢化率)	8,365人(29.2%)
介護認定者数(認定率)	1,177人(14.0%)
中学校数	3校



## 南部大東ふくしあ

平成24年2月1日開所

人口	19,877人
高齢者人口(高齢化率)	5,727人(29.1%)
介護認定者数(認定率)	873人(15.2%)
中学校数	2校





# 「ふくしあ」の視察



【南部大東ふくしあにて】

★あなたの夢、★  
 描いたつづきは  
 ★掛川で。★



【南部大須賀ふくしあにて】

【西部ふくしあにて】



# 「ふくしあ」の視察



【中部ふくしあにて】



【東部ふくしあにて】



★あなたの夢、  
描いたつづきは  
★掛川で。★



# 3 ふくしあに求められるニーズの広がり

高齢者（介護保険）

まちの保健室

生活困窮

外国人

発達障がい

少子高齢化

赤ちゃんからお年寄りまで

複合的  
長期的

困難な事例解決に

引きこもり

時代の要求

ふくしあに求められるニーズの広がり

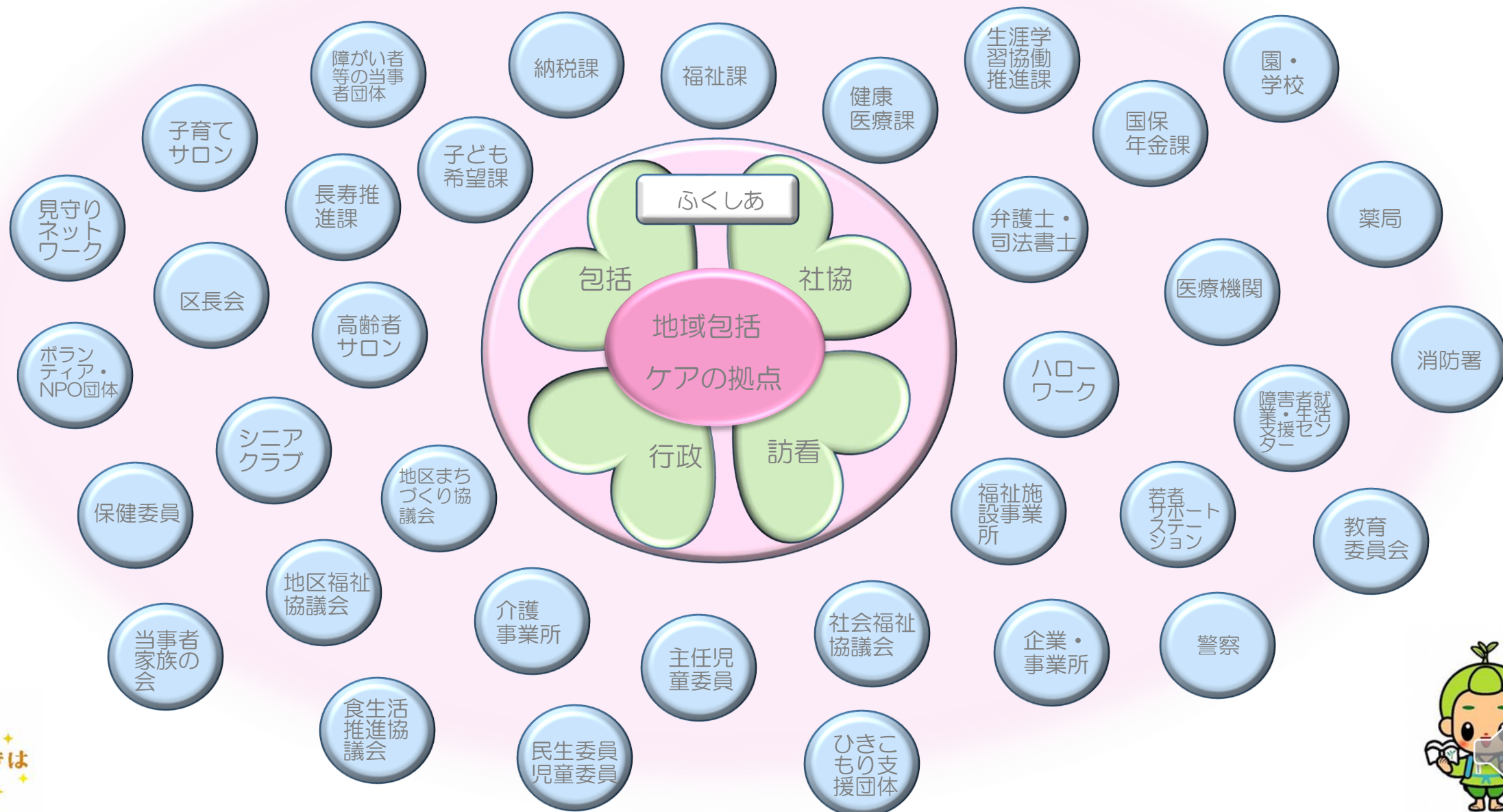
虐待

認知症

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。



# 4 地域包括ケアを支える担い手の広がり



## 5 「ふくしあ」の視察から見えてきた課題

- 訪問医療体制の充実
- 訪問看護が増加（在宅医療→訪問看護→自宅看護→看取り）
- 在宅看取りの増加（緩和ケアの必要性、ケアラー支援）
- 生活困窮者の増大
- 障がい者や支援が必要な子ども達、その保護者の増加
- 外国人への対応
- 地域での支援活動の必要性（予防活動、生活支援、通院支援、買い物支援）
- 介護・医療・保健・福祉分野で対応できる専門スタッフや支援の担い手の質と量の強化
- コロナ禍でも適切な包括ケア対応の継続



# 6 提言に向けて

- ふくしあ行政職の強化（人材の適正配置、人材育成）
- 人口に比例した圏域の見直し
- 予防的な視点の重視
- 在宅医療体制の支援サポート
- 緩和ケアの推進（エンディングノートの活用）
- 地域が果たす役割、地域の中でどう過ごすか  
それぞれの住民が自分ごととして捉える機運の醸成
- コロナ禍における適切な包括ケア対応の在り方



# ご視聴ありがとうございました

是非ともWeb上のアンケートにて  
ご意見をお寄せください



あなたの夢、  
描いたつづきは掛川で。

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

